

3年間どんな時も前向きに

久御山中 希望輝く89人が入学

久御山中学校（公文

代哲夫校長）でも、第

51回入学式が開かれ、

新入生89人が新たなス

タートに夢と希望を膨

らませた。

式では、吹奏楽部に

よる演奏の中、新1年

生が保護者や在校生ら

に見守られて体育館に

入場。担任による呼名

で返事し、中学校生活の

第一歩を踏み出した。

公文代校長は式辞

で、幸せに生きる力を身

につけるために「自分を

大切に仲間を大切にす

ること、積極的にチャレ

ンジすること、頑張りや

努力を継続すること―

を大切に。楽しく充実

した中学校生活を過ご

し、幸せあふれる久御

山をみんなで作ってい

ましようと呼び掛けた。

信貴康孝町長の祝辞

に続き、新入生代表の

東谷一喜さんが「新しい

仲間との出会いを大切

にしながら、先輩方が築

いてこられた伝統を受け

継ぎ、3年間どんな時も

前向きに中学校生活を

送ることを誓います」と

力強く述べた。

在校生代表の片岡大

響さんは「夢中になれ

るものを探して。失敗し

てもすぐに諦めず、やり

続けて。きつとその先

は成長した自分に出会

えるはず―などと歓迎の

言葉を述べた。

最後に、教職員による恒例の新入生歓迎の合唱「RPG」(SEEK AI・NO・OWARI)を歌い、新1年生を温かく迎え入れた。

呼名を受ける新入生たち(久御山中)